

平成23年10月16日
17時50分

土砂災害随時情報（奈良県十津川流域） 第17号

奈良県知事 殿
五條市長 殿
十津川村長 様
野迫川村長 様

近畿地方整備局長

河道閉塞に係る、土砂災害随時情報（第17号）についてお知らせします。

（本日の調査状況について）

【問い合わせ先】

国土交通省近畿地方整備局河川部河川調査官	中込 淳
国土交通省近畿地方整備局河川部河川計画課長	吉田 一亮
直通06-6945-6355	

平成23年10月16日

土砂災害防止法に基づく緊急調査の随時情報 17

【奈良県五條市大塔町赤谷】

近畿地方整備局

○本日（16日）、奈良県五條市大塔町赤谷の河道閉塞状況についてヘリコプターにて現地調査を実施しました。

【奈良県五條市大塔町赤谷 ヘリ調査メモ】

- ・ 本日7時頃にヘリコプターから赤谷地区の越流を確認。
- ・ その後、引き続き本日夕方（17時）までヘリコプターにて調査を実施。
- ・ 今朝（7時～8時）の状況と比べて越流量は減っているように見られるが、17時現在越流が続いていることを確認。
- ・ 越流開始点付近の越流幅はヘリコプターからの目視であるが、およそ5～10m程度で変化なし。湛水池からの越流水は午前に比べ濁りは少なくなっているが、崩壊地からの湧水と合流し濁水となり流下している。
- ・ 崩壊地の状況は、斜面から泥状土砂が堆積土砂部分に流れ出している他は大きな変状は見られない。
- ・ 堆積土砂より下流の赤谷川や川原樋川の状況は、午前に比べて水量は減少しているように見られるが、それ以上の大きな変状は見られない。
- ・ 下流に到達するような大きな土石流が発生した形跡などは見られない。

以上は、本日（16日）17：00時点の所見である。尚、本報における計測値等は速報値であり、その後の調査により修正される可能性があります。

○天候は回復し湛水池の水位の低下は序々に落ち着いてきているが、依然として湛水池の水位は高く危険な状況が続いています。引き続き厳重な警戒をお願いします。

○明日も引き続きヘリコプター等による調査を実施します。

平成23年10月16日 8:00撮影



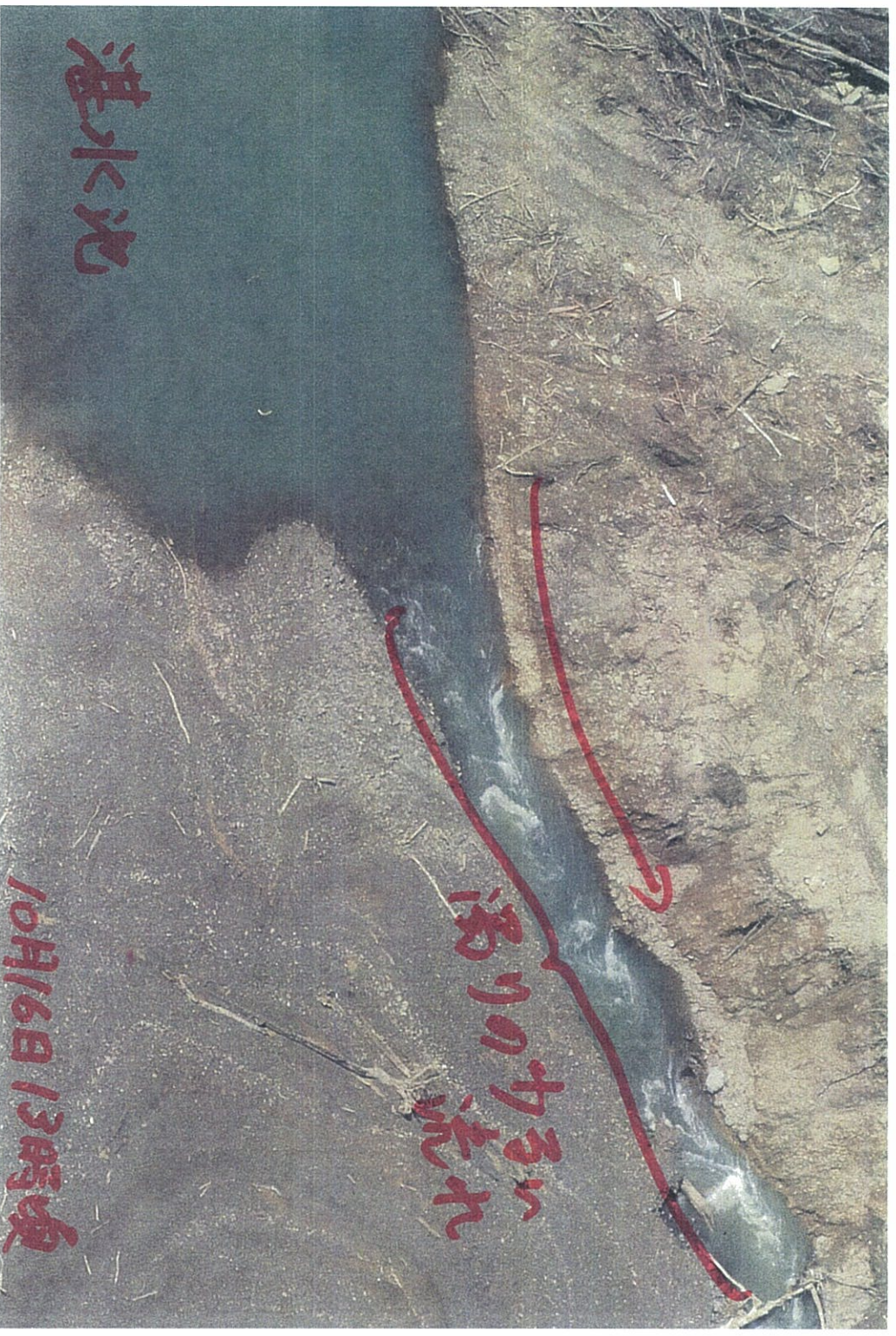
越流量は
減少 ↓

平成23年10月16日 14:00撮影





162ページ





165ノ一ジ

